

三股町都市計画マスタープラン

〈2018～2037〉



自立と協働で創る元気なまち
みまた

平成30年3月 三股町

「つづく、つながる、つみあげる」みまたのまちづくり

途絶えることなくつづいてきたまちの歴史のなかで、世代を超えた人々の思いがつながりあい、成果をつみあげてきたその先に、今の三股町の姿があります。この度、都市計画マスタープランを策定するにあたり、町の歩みを振り返りながら、20年後のまちの将来像を描きました。



市町村合併により自治体の規模が拡大していくなか、本町は自主自立の道を選択し、コンパクトでまとまりあるまちづくりを目指しています。豊かな自然環境や生活利便性の高さに加え、子育て支援や高齢者福祉、定住促進等が実を結び、町の人口は増加してきましたが、日本社会全体が抱える人口減少問題は三股町にも確実に訪れます。そこで、まちを取り巻く様々な状況の変化に対応するため、まちづくりの方針を定めた「三股町都市計画マスタープラン」を策定しました。

本町はいち早く都市計画事業に取り組み、土地区画整理事業や道路・公園などの整備を終え、現在は公共下水道の整備を進めています。今後は社会の変化や町民ニーズに応えるべく、歩道や公園施設の改修など公共施設の再整備に取り組みます。また、人口が集中する地域や、急速に宅地化が進む地域では、住環境を保全するための土地利用規制の見直しも検討する必要があります。

一方、町営住宅跡地の活用については、町の発展につながる大きな可能性を秘めています。町民の交流促進や健康増進、新たな賑わいづくりなど幅広く検討を行い、三股町をさらに魅力あるまちに成長させる取り組みにも力を入れます。

その他、産業や観光の振興など各分野ごとに課題はたくさんありますが、都市計画マスタープランに定めた方針がこれらの取り組みの土台となり、「つづく、つながる、つみあげる、わがまちみまたのまちづくり」のキャッチフレーズのもと、将来の都市像として描いた「自立と協働で創る元気なまち 三股」が実現できるように、町民の皆さまとともにまちづくりを進めていきます。

おわりに、本計画の策定にあたり、さまざまなご意見を頂いた三股町都市計画審議会の委員の皆様、三股町都市計画マスタープラン策定委員会及び作業部会の皆様、多くの町民の皆様にご心からお礼を申し上げます。

平成30年3月 三股町長 木佐貫 辰生

目 次

序章 はじめに	1
1. 都市計画マスタープラン策定の趣旨	1
2. 計画の役割と位置づけ.....	2
第1章 三股町の現況	5
1. 町の概況・人口.....	5
2. 産業.....	17
3. 土地利用.....	23
4. 道路交通網.....	37
5. 都市施設.....	42
6. 町民のニーズ.....	50
第2章 都市計画・まちづくりの課題と将来の都市像	59
1. 都市計画・まちづくりの課題と方向性	59
2. 将来人口.....	61
3. 将来の都市像.....	62
第3章 都市整備の方針	66
1. 土地利用の方針.....	67
2. 道路整備の方針.....	74
3. 公園緑地整備の方針.....	77
4. 河川・下水道整備の方針.....	80
5. 上水道整備の方針.....	82
6. 住宅供給の方針.....	83
7. 公共施設の活用の方針.....	84

8. 景観形成・自然環境保全の方針	87
9. 都市防災の方針	90

第4章 地域ごとの取り組み等..... 94

1. 各地域の特徴と重点的な取り組み	94
2. わがまちみまたのまちづくりの実現に向けて	103

資料編